2013
関西学連

ルール講習会に際して

1.　はじめに

今年度はルールの改訂に伴い、特にファイナルと用具検査の手順が大幅に変更される事から、資料を分離させそれぞれについてまとめたものを配布する事に致しました。
各種資料は適宜加筆・修正を行いながら、今後とも関西学連 Web サイト上に掲載し、各校が指導に利用できるような環境を確保していく予定です。

2.　資料について

当日は 1～3 の資料にそって講習を行います。準備をお願いします。
[日ラ]とあるものは、参考資料として日ラ HP からダウンロードすることができます。

3.　検討議題

ルール講習会にて以下の事案について検討を行います。
各校の皆様におかれましては、事前に検討のほどお願い致します。

・競技中のデジタル機器の持ち込みと使用について
現状競技エリア内には、カメラ・時計・電源を切った携帯電話などの持ち込みを認めているが、新ルールでは「全ての携帯電話等の電源は切られているか、またはサイレントモードになっていなければならない」との記述に変更されたことを受け、関西学連としてはデジタル機器の持ち込みと使用を緩和することを検討している。
その際のガイドラインとして、現在検討中のものは以下の通りである。

・携帯電話（通信機能を有する物）：電源が切られているか、サイレントモードであれば持ち込みを認める。通信機能を使用することは認められない。
・カメラ（撮影機能を有する物）：フラッシュ・音が出ない状態での撮影は認める。
・その他の機器（上記 2 つの機能がいずれもない物）：音が出ない状態での使用は認める。
ただし、関西学連としてはトラブル防止のため、カメラや時計以外の持ち込みをしないよう、強く推奨する。

以上